

奈良市における風邪の集団発生の第一報について

平成16年12月8日奈良市教育委員会より、市立青和幼稚園（百楽園四丁目1番1号：青井美恵子園長）年少2学級を、12月8日から12月10日まで学級閉鎖すると奈良市保健所へ報告があった。高熱と咳を主症状とする風邪の集団発生であるためインフルエンザについて検査中である。

学級	在籍者数	患者数	欠席者数
年少ゆり組	34	14	10
年少ばら組	31	15	10

これから3月上旬まではインフルエンザが流行するので、感染予防のための以下の項目について心掛ける必要がある。

- うがい及び手洗いをこまめに行う。
- 規則正しい生活を送る。（睡眠時間を十分とる。）
- 室内の換気を定期的に行い、乾燥しないようにする。
- 流行時はマスクを着用する。
- 予防接種を行う。

今年度奈良市のインフルエンザ対策

今冬のインフルエンザの総合対策の推進について、市教育委員会、市医師会へ児童、住民への予防啓発と情報の提供の協力を依頼した。

インフルエンザの予防啓発を周知するために啓発ポスターを、奈良市教育委員会、奈良市医師会、老人福祉施設へ11月末に配布するとともに感染の注意を促した。

インフルエンザ様疾患年度別流行状況（集団発生報告分）

年度	流行型	患者数	
		奈良県	全国
平成6年	A香港型、B型	15,315	832,549
7	Aソ連型	2,926	186,691
8	A香港型、B型	4,050	317,375
9	A香港型、B型	46,615	1,275,192
10	A香港型、B型	9,123	886,116
11	Aソ連型、B型	8,002	505,256
12	Aソ連型、A香港型、B型	4,081	122,245
13	Aソ連型、A香港型、B型	1,770	345,084
14	A香港型、B型	13,587	493,722
15	A香港型、B型	6,969	298,323